

別府大学英語英文学会第二回（1970）大会報告

10月14日午後1時より三号館ホールにて開催。本年は学外の方と共に遠路鹿児島から来てくれた卒業生の顔などもみえ、賑いの中にも気運の盛り上りを覚えた。立正大学からお迎えした鍋島能弘教授の講演の後、先生の御指示もあり座談会をもったが時間の都合で中断しなければならず悔を残した。次回には更に計画をねり、有意義な英語英文学会にしなければと自省している。研究発表及び講演は下記の通り。

研究発表

「月と六ペンス」におけるモームの芸術観	本学四年 伊 藤 力 雄
短編におけるサリンジャーの宗教的側面	本学四年 平 井 君 博
「日はまた昇る」の構成	本学四年 森 田 高 精
フロストの短詩について	本学講師 米 田 良 典
メレディスの小説の特質	本学講師 酒 井 健治郎

講 演

「女学雑誌」と英文学	立正大学教授 鍋 島 能 弘
------------	----------------